

岩木地区住民の皆様へ COI 拠点研究事業へのご協力をお願い

弘前大学大学院医学研究科長 中路 重之

日ごろより大変お世話になっております。

今日はお願いがありお便りをさせていただきます。

弘前大学は、昨年 11 月に文部科学省の事業である、革新的イノベーション創出プログラム（COI 拠点研究事業）の拠点の一つに選ばれました。事業名は「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」です。

本事業では、岩木健康増進プロジェクトで長年蓄積されたデータに今年のプロジェクト健診データを加えた膨大なデータから、生活習慣病（がん、脳卒中、心筋梗塞、認知症、糖尿病など）を予測したり予防したりする方法をみつけようというものです。もしそれができれば、青森県の短命返上に役立ちますし、大げさでなく人類の健康に役立ちます。

本日のお願いは、平成 17 年から平成 25 年（昨年）までのプロジェクト健診の健康調査データを COI 拠点研究事業でも活用させていただきたいということです。このお願いは、今年以外の平成 17 年～25 年までプロジェクト健診に参加された皆さんにしております。

なお、個人情報については細心の注意を払います。

① 提供の方法：個人データの匿名化（とくめいか）

平成 17 年から 25 年のプロジェクト健診で収集した全データは、「岩木健康増進プロジェクト管理運営委員会」により二重に匿名化を行い、個人が特定される（わかる）ことはありません。

② 利用の目的：

匿名化されたデータは、COI の研究参画機関に渡され、疾患の予兆発見法の開発に使用されます。研究終了後は、すみやかにデータを廃棄します。

③ 情報の訂正：

皆さんが、データの訂正、追加又は削除を希望する場合には、必要な調査を行った上で、内容の訂正、追加又は削除を行います。

④COI 拠点研究への提供したくない場合：

データを提供したくない（使って欲しくない）場合は、情報提供停止願を「弘前大学大学院医学研究科 社会医学講座 教授 中路 重之」宛にお送りください。その場合、それによってご本人が不利益をこうむることはありません。すみやかにデータを廃棄します。

ただし、すでに研究結果が論文などで公表されている場合には、公表済みの結果を訂正することができませんので、あらかじめご了承ください。ただし、その場合でも個人の情報は公表されておられません。

データを提供してもいい場合には、ご連絡の必要はございません。

【お問合せ先および情報提供停止願送付先】

弘前大学大学院医学研究科社会医学講座 教授 中路 重之

住所；〒036-8562 弘前市在府町5 電話；0172-39-5041